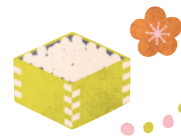




全管協ニュース



発行所 一般社団法人 全国管洗浄協会 〒105-0004 東京都港区新橋 5-10-6 川村ビル7階 TEL 03 (6432) 4530 FAX 03 (6432) 4531
https://www.zenkankyo.jp E-mail: info@zenkankyo.jp 発行人 上之原靖



新規1社、更新5社を認定 建築物排水管清掃優良事業者認定

当協会は2024年12月12日、「建築物排水管清掃優良事業者認定」審査委員会を開催し、新規で第8回目の認定業者として(株)日本クリーン・アップを認定するとともに、第2回目となる更新認定については5社を認定しました。

新規認定については、10月1日から11月30日までに申請があった会員1社について、提出された書類を審査しました。更新認定は対象となる5社から申請があり、認定しました。

新規・更新ともに、正式認定日は2025年1月31日付、認定期間は2月1日～2031年1月31日(6年間)となります。

認定後は、当協会ホームページの会員名簿に「優良事業者(当協会認定)」と表示し、会員の皆様の高い技術と良質なサービスを裏付け、積極的にアピールします。

第2回更新認定事業者は次のとおり(50音順)。(株)オールワン▼(株)第一カッター興業▼(株)P・C・Gテクニカ▼(株)プロGRESS▼(株)マルシンビルサービス

「建築物排水管清掃優良事業者認定制度」第8回認定結果

認定事業者	代表者	所在地	認定番号
1 株式会社日本クリーン・アップ	藤森 潔	埼玉県草加市高砂 1-11-15	2024-0030

※認定期間 2025年2月1日～2031年1月31日

規約・規定の改正案を承認 第3回常務理事会

当協会は、2024年度第3回常務理事会を12月12日午後3時より、当協会事務局で開催しました。継続協議事項となっていた委員会規約や表彰規程の改正について協議し、承認しました。

上之原靖理事長を議長に選任後、①委員会規約の改正について②表彰規程の改正について③委員会報告④2025年度委員会事業計画案・予算原案⑤第3期アクションプランなどについて協議しました。

委員会規約の改正については、前回会合の協議内容を受けて総務委員会から、規約第2条2項の委員定数を「15名以内」から「25名以内」、同4条の副委員長定数を「1名」から「1名以上3名以内」にする修正案が提案され、承認しました。

表彰規程については、広報委員会が企画する「排水管清掃のアイデア募集(仮称)企画」で、優秀作品の表彰として副賞(賞金)を出す計画があることを受け、総務委員会で賞金額を含めた表彰規程改正について協議した結果を報告。顧問税理士や他団体の事例を参考にし、賞金1件当たり10万円以内を最高額とすること、1

回当たりの賞金総額は50万円以内とする案が提案され、承認しました。また、理事長・副理事長表彰については、実施の際には賞金額を決めた上で告知することが説明され、了承されました。

2025年度事業計画案・予算原案に関しては、各委員会による検討状況が報告され、委員会単位での予算計画をできるかぎり明確化した上で、全体の予算案に組み込んでいくことを確認しました。

なお、常務理事会開催前には、全国油脂事業協同組合連合会(同連合会・塩見正人事務局長)によるグリストラップの浮上油の回収提案についての説明と、コンビニエンスストア「LAWSON」の給排水設備修繕対応業務に関する協力依頼について、(株)アルファパーチェスより事業内容の説明と特定地域の協力要請があり、意見交換が行われました。

6月23日に第23回定時総会を開催します

一般社団法人全国管洗浄協会は、第23回定時総会を2025年6月23日(月)に、東京・港区新橋の第一ホテル東京で開催します。5月初旬に会員の皆様にお届けする総会案内と議案書をご確認ください。

6号登録営業所は1,170件

2023年度衛生行政報告

厚生労働省が発表した「令和5年度衛生行政報告例」によると、2023年度の排水管清掃業の登録営業所数(6号登録)は全国合計で1,170件でした。また、施設管理業務の項目別調査のうち、当協会に関連する「排水設備の清掃」項目の不適合率は7.9%と、前年度比1.2ポイント下落しました。

2023年度の「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に基づく特定建築物の届出数は合計4万8,313件で、前年度比0.8%(403件)増加しました。

特定建築物の立入検査で当協会関連の項目となる「排水設備の清掃」は、調査総数1万3,293件中1,051件が不適合でした(不適合率7.9%、前年度比1.2ポイ

ント下落)。用途別では、前年同様に「店舗」の不適合率が最も高く9.2%となりましたが、前年度と比べると2.3ポイント下落し、他の用途でも不適合率は下がりました。上昇したのは「百貨店」(不適合率7.9%、同0.1ポイント上昇)のみでした(表1)。

排水管清掃業の登録営業所数は、全国合計1,170件で、前年度から1件増加しました(表2)。都道府県別にみると、東京都が169件(同3件減)と最も多く全体の14.4%を占めていました。全体的に都市部に営業所が集中している傾向は従来どおりとなっています。

このうち、立入検査等が行われたのは全国合計で215件でした。前年度より立入検査等の件数が多かっ

■表1 令和5年度 特定建築物施設数・立入検査等回数と当協会関連調査項目・調査件数・不適合数および率

	総数	興行場	百貨店	店舗	事務所	学校	旅館	その他
特定建築物施設数	48,313	1,257	1,777	10,532	19,631	4,387	6,871	3,858
立入検査等回数	27,895	558	969	5,885	12,453	2,267	4,175	1,588
報告徴収	20,634	347	675	4,071	10,315	1,753	2,254	1,219
立入検査	7,261	211	294	1,814	2,138	514	1,921	369
空気環境・空気調和の調整								
排水受けの汚れ、閉塞の状況点検								
調査件数	9,427	263	349	1,362	4,954	692	1,272	535
不適合数	1,442	32	41	214	790	98	178	89
不適合率	15.3%	12.2%	11.7%	15.7%	15.9%	14.2%	14.0%	16.6%
その他								
排水設備の清掃								
調査件数	13,293	276	571	3,103	5,288	1,065	2,244	746
不適合数	1,051	19	45	287	380	66	193	61
不適合率	7.9%	6.9%	7.9%	9.2%	7.2%	6.2%	8.6%	8.2%



お問合せ：東京 TEL 03-3459-0051
大阪 TEL 06-6375-1421

<http://www.nihonjouka.co.jp>
E-mail: eigy@nihonjouka.co.jp



衛生的な快適環境を求めて 建築物の維持・管理を化学の力でサポート!

排水管洗浄剤

ジョーカルシリーズ

厨房・浴室・洗面等、排水管のつまりや臭気を解決する強力化学洗浄剤。



循環浴槽・給水給湯配管洗浄剤

ラストフラッシュ ハイチーム CA(分解剤)

柔らかいスケールや鉄さび、有機物、レジオネラ属菌等の除去に特化した強力化学洗浄剤。



尿石除去剤

ストールシリーズ

小便器及び污水管に付着している尿石スケールを溶解・抑制する強力化学洗浄剤。



水質分析サービス

飲料水分析 工業水分析
レジオネラ属菌分析 環境計量分析

安心と安全のために正確な解析結果をお約束します。



■化学洗浄剤の総合メーカー ■水質分析・調査

日本漕化化学株式会社

本社：
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-2-2 30森ビル
TEL.03(3459)0051(代) FAX03(3459)0081

大阪支社：TEL 06-6375-1421
品川工場：TEL 03-3493-4431
テクニカルセンター：TEL 03-3798-0091

たのは16都府県で、減少したのは18府県、立入検査等
が行われなかったのは7県でした。立入検査等数が2

桁だったのは7都道府県で、このうち北海道と大阪府
は減少しました。

■表2 令和5年度 建築物排水管清掃業の登録営業所数と立入検査等結果(都道府県別)

	登録 営業所数	立入検査 等件数	設備		帳簿書類		その他の検査	
			調査件数	不適件数	調査件数	不適件数	調査件数	不適件数
全国	1,170	215	204	3	186	15	166	10
北海道	75	12	35	-	37	2	32	-
青森	25	4	3	-	3	-	1	-
岩手	5	2	2	-	-	-	-	-
宮城	29	5	5	-	5	1	4	1
秋田	19	5	3	-	1	-	1	-
山形	13	2	2	-	1	-	1	-
福島	16	6	6	-	6	1	6	-
茨城	16	2	2	-	2	-	-	-
栃木	15	3	3	-	3	-	-	-
群馬	13	3	-	-	-	-	-	-
埼玉	69	10	4	-	4	-	3	-
千葉	45	14	6	1	6	-	6	1
東京	169	31	28	2	27	4	27	-
神奈川	79	26	23	-	26	7	22	5
新潟	17	2	2	-	2	-	6	-
富山	8	1	1	-	1	-	1	-
石川	16	3	3	-	3	-	3	-
福井	6	2	2	-	2	-	-	-
山梨	13	2	-	-	-	-	-	-
長野	12	1	1	-	1	-	1	-
岐阜	12	2	2	-	2	-	2	-
静岡	23	5	5	-	5	-	5	1
愛知	58	10	8	-	8	-	17	-

	登録 営業所数	立入検査 等件数	設備		帳簿書類		その他の検査	
			調査件数	不適件数	調査件数	不適件数	調査件数	不適件数
三重	11	-	-	-	-	-	-	-
滋賀	10	2	1	-	1	-	1	-
京都	28	8	8	-	-	-	-	-
大阪	97	13	13	-	12	-	11	1
兵庫	58	5	5	-	1	-	-	-
奈良	5	1	1	-	-	-	-	-
和歌山	6	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	4	-	-	-	-	-	-	-
島根	9	1	-	-	-	-	-	-
岡山	18	3	3	-	3	-	-	-
広島	26	4	4	-	3	-	-	-
山口	13	4	4	-	4	-	4	-
徳島	6	2	1	-	-	-	-	-
香川	8	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	2	-	-	-	-	-	-	-
高知	2	-	-	-	-	-	-	-
福岡	36	6	6	-	6	-	6	-
佐賀	7	1	1	-	1	-	1	-
長崎	9	1	1	-	1	-	1	-
熊本	18	-	-	-	-	-	-	-
大分	5	1	1	-	-	-	-	-
宮崎	10	5	5	-	5	-	4	1
鹿児島	15	4	3	-	3	-	-	-
沖縄	14	1	1	-	1	-	-	-

RIDGID

FlexShaft®



ケーブル先端のチェーンが広がり
管内壁まで効率よく清掃可能

製品に関するお問い合わせ

日本エマソン株式会社 プロフェッショナルツール事業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-1 シーパンスN館17階 TEL: 03-4572-6881 FAX: 03-4496-4286 Mail: RIDGID-CS@emerson.com

AC電源不要!

手軽に持ち運べてパワフルに清掃

※ご使用には充電式ドリルドライバーが必要です。



K9-102+ K9-12 K9-204+

ディスプレイ排水配管における管洗浄実験(その2) 排水横枝管の特性

佐藤恭輔, 難波信二, 佐藤昭仁, 齊藤将一, 西川昌樹, 高岡ジョージ, 上野雄治, 大野隆次, 小久保あや, 渡辺拓((一社)全国管洗浄協会)

1. はじめに

ディスプレイ生ごみ処理システムより発生する破碎残渣物(主に卵殻)は、排水配管底に堆積し、排水不良や管閉塞の要因となる。本協会では堆積のメカニズムと高圧洗浄による有効な清掃方法を検討してきた¹⁾²⁾。

本報告では、ディスプレイ本体直近の排水横枝管を想定し、既報の調査より得られたデータを基に実破碎卵殻を用いて、ノズル挿入方向、曲がり数や配管長等が洗浄の際、破碎残渣物搬送性能に及ぼす影響を調べた。

2. 実験概要

図1と写真1に、供試排水配管2系統(透明ポリ塩化ビニル管、A系統4曲がり(@系統7曲がり))を示す。排水横枝管は管径:50A、全長:A-F7m(a-i)



写真1 供試排水配管

14m)であり、僅かな段差が生じない様に直管部接続継手やエルボ差し込み接続部の隙間等、堆積の一因となる排水に乱流を生じさせないように設置した。ホース挿入方向は上流からと下流からの2方向とし、@系統14m間の途中掃除口から上流側へ向けた洗浄も行った。既報¹⁾の検証を基に、搬送性能の優位なものを採用した。エルボにはロングエルボ(LE)を用いた。ノズルは搬送性能の高い回転噴射、ホースは挿入性能の高い特殊ウレタン被覆ホースを用いた。水圧は元圧15Mpa、先端圧6.3Mpa、と水量は13.3L/minとし、挿入スピードは4m/minとした³⁾。

洗浄対象物は破碎残渣物(重量:A0.75kg(@1.5kg))とし、排水横枝管の停滞・堆積しやすいA系統に5か所(@7か所)に分散して置いた。洗浄後に回収楯に排出された破碎残渣物の重量を測定した。なお、実破碎残渣物は卵殻等内容物のばらつきを考慮し、排出後の水分を含む全重量を都度計測し、洗浄前後の比率(排出率)を求めた。

3. 実験結果と考察

実験結果(回収重量)を表1に示す。既報の共用管を想定した検証同様に、上流からの洗浄では、破碎残渣物は攪拌され再び比重の重い卵殻が滞留した(写真2)。水溶性の高い油脂固形物や厨芥物のみ排出された結果、3回の平均がA系統では12%、a系統では23%と

図1 供試排水配管

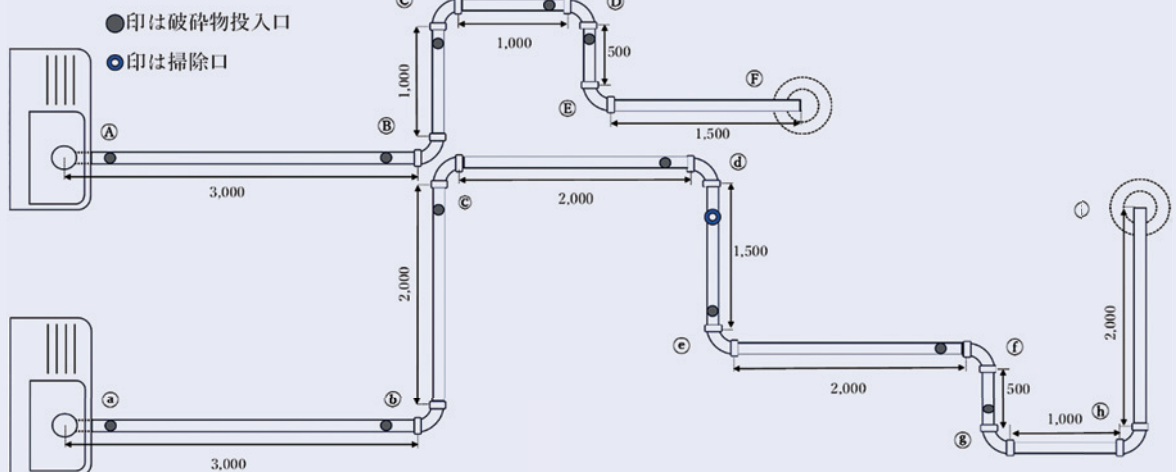


表1 実験結果 (回収重量[g])

ホース挿入箇所	A系統(7m、4曲がり)			a系統(14m、7曲がり)		
	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
上流側より ()内は水を含む全量	99 (915)	148 (8354)	122 (1038)	315 (1669)	364 (1597)	533 (1706)
下流側より ()内は水を含む全量	1264 (1264)	1096 (1096)	1045 (1045)	1788 (1788)	1704 (1704)	1605 (1605)
掃除口より ()内は水を含む全量				1556 (1556)	1499 (1499)	1500 (1500)



写真2 上流からの洗浄後堆積状況

回収重量は少なかった。下流からの洗浄において、破碎残渣物は円滑に搬送され(写真3)、両系統ともに管路が倍になっても100%の排出率となった。また、a系統途中に設置した掃除口から上流方向への洗浄結果も同様であった。排水横枝管においても、下流からの洗浄が圧倒的に優位であること、適切な位置にある掃除口の採用も同様に有効であることが確認された。

4. まとめ

定期的な洗浄は、人が居住し生活していることや、室内レイアウト、掃除口の有無や位置等の制約がある



写真3 下流からの洗浄状況

中で行われる。検証で得られた知見を基に、排水横枝管が排水立て管に流入する直近に掃除口を設置することにより、下流側から上流方向へ、より効果的な洗浄が可能となる。

[参考文献]

- 1) 大野隆次: ディスポーザ排水処理システムの粉碎物堆積状況報告及び効果的清掃方法の提案、建築物環境衛生管理全国大会, pp.88-89、2023
- 2) 小久保あや: ディスポーザ排水配管における管洗浄実験、建築物環境衛生管理全国大会, pp.70-71、2024
- 3) 坂上恭助ほか: 建築物排水管清掃技士資格講習会テキスト、(一社)全国管洗浄協会、2021



**手持ち作業で
シンク周りの
養生時間短縮!!**



コードNo. TH2810 宅内排水管をスピーディーに検査

クリアスコープ2810

回転式ドラム採用 対角150°の広角度カメラ

適応管径 : φ40~100mm / カメラヘッド : φ28mm / ケーブル長 : 10m
広角度カメラ : 対角150° 質量 : 2.0kg

アサダ株式会社 本社 / 名古屋市北区上飯田西町3-60 TEL (052) 911-7145
支店 / 東京・名古屋・大阪 営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜・広島・福岡
http://www.asada.co.jp E-mail:sales@asada.co.jp

排水管洗浄にも **HOT ジェッター**

高圧温水洗浄車 3段切換式スロットルエコシステム搭載

PJQHシリーズ スイッチ1つで冷水・温水を切替



油汚れ & 油のつまりに **高圧温水**

コンパクトなのに多収納
いろいろな現場、用途に

SS-Shinsho logo

高圧洗浄機一品質とアフターサービス 本社 広島市西区商工センター4丁目10-16
SS-Shinsho logo 電話 082-278-0072 http://www.ss-shinsho.co.jp/

支部活性化委員会

2024年度第3回会合を12月9日午後1時より、事務局とWebのハイブリッド形式で開催し、①新年度従事者研修②2025年度事業計画案・収支予算案③第3期アクションプランなどについて協議しました。

建築物排水管清掃作業従事者研修事業については、2025年度は14回開催することを決定。また、開催地域の拡大や研修を担う講師の研修を要望する声が増えてきていることから、実現に向けた検討を進めることになりました。第3期アクションプランについては、2年目の取り組み内容を見据えた上で各支部での対応を継続協議していくことになりました。

支部活動

中部・北陸支部～リスク対策セミナー開催

中部・北陸支部は12月5日、名古屋駅前の会議室で、リスクアセスメントセミナーを開催しました。講師に愛知労働局名古屋東労働基準監督署の波野祐輔労働基準監督官と柵橋克己安全衛生課長を招き、リスクアセスメントと新たな化学物質管理に関する法改正の概要、監督署管内の労働災害の発生状況から原因と対策などを学びました(写真右上)。

波野監督官は、日常業務の中に潜むリスクを見つけ、いかに防ぐかについて、災害発生メカニズムを通じて危険の見つけ方や、その危険を軽減させるための手



中部・北陸支部のリスクアセスメントセミナーの様

法などを伝え、なくすことができない残留リスクと向き合うために、作業手順書を作成して危険予知(KY)訓練などを実施することの重要性を訴えました。

さらに化学物質によるリスクアセスメントについて、900を超える物質があり容易には探せないが、厚労省の「職場の安全サイト」を活用すれば確認できることを紹介しました。

柵橋課長は、監督署管内の労働災害の発生状況を伝え、災害発生が多い「墜落」や「転倒」に留意するよう訴えるとともに、2023年から取り組みを始めた「安全経営あいち」の取り組みを紹介しました。

最後に、藤井金蔵支部長が「貴重な勉強会となりました。今後も支部活動にご参加いただき、活性化したいと思います」と述べ、閉会となりました。

▼北海道支部＝幹事会／11月26日／支部幹事の変更を承認(株)ホクカン内田秀哉氏から同社笹木明彦氏に変更)

働き方改革・効率 UP

事務作業大幅に軽減

作業員管理
日程変更
印トリ
写真
報告書

排水管清掃作業全て自動化

特許取得済み




IT補助金
対象

3ライセンス料込

月/～80,000

3ヶ月間お試し

無料

10社
限定

導入のご相談はこちら

☎ 048-712-0010

本社 〒336-0923
埼玉県さいたま市緑区大岡木 3-5-12
<https://ordem.co.jp/site/about-us/>



物的要件の不適5件～東京都立入検査結果

東京都健康安全研究センター広域監視部建築物監視指導課によると、2023年度建築物事業登録立入検査結果は登録要件の不適数が5件、立入検査時の監視結果は不適数が25件でした。

登録要件の不適はいずれも物的要件で、機械器具関連(申請機械器具が確認できない・適切でない、排水管清掃作業専用でない)、保管庫関連(施錠ができない、適切規模でない)などでした。

監視結果の不備のうち、最も多かったのは「機器管理台帳」で一部不備4件、要注意4件の合計8件ですが、不備が多かったのは「従事者研修」で、不備数6件のうち4件が不備に該当しました。これは、「従事者研修実施記録を作成していない・保存していない」や「実施方法が適切でない(時間、受講者、内容、指導者、その他)」などとなっています。

受注額6.0%減の3.4兆円

国土交通省が公表した「建築物リフォーム・リニューアル調査報告」によると、2024年度第2四半期(7～9月)の受注高合計は3兆4,147億円で、前年同期比6.0%減少しました。このうち、住宅に関する工事受注高は1兆132億円で同10.1%減少、非住宅建築物に関する工事受注高は2兆4,015億円で、同4.2%減少しています。

現況調査ガイドラインなど公表

国土交通省は12月6日、「既存建築物の現況調査ガイドライン」と「既存建築物の緩和措置に関する解説集」を公表しました。2025年4月施行予定の改正建築物省エネ法および建築基準法規定による、既存建築物の増改築時等の建築確認・検査項目の増加や対象拡大を反映しています。従来のガイドラインは、2025年4月1日付で新ガイドラインに統合される予定です。

2024年度建築物排水管清掃作業従事者研修(開催決定分)

開催日	会場	募集人員
2月28日(金)	(神奈川) かながわ労働プラザ (神奈川県横浜市中区寿町1-4)	50名

2025年度建築物排水管清掃技士資格講習(開催決定分)

開催日	会場	募集人員
5月8・9日(木・金)	(神奈川) 横浜産業貿易センタービル (神奈川県横浜市中区山下町2)	20名

コンパクトだけど超優秀

小型ワイヤー清掃器
フレキシロッド
FRC

コンパクト!

かるい!

管の清掃・点検機器お任せください!
本社：〒103-0001東京都中央区日本橋小伝馬町1-3 (ヨシヤ日本橋ビル8階)
<https://kantool.co.jp/>

フリーコール 0120-812-432

「カンツール」で検索!

2024年度建築物排水管清掃作業 従事者研修 [福岡]

福岡会場 受講者 46人 2024年12月11日
福岡生活衛生食品会館(福岡県福岡市)

1. 福岡県における建築物環境衛生行政

橋田 真一講師
(福岡県保健医療介護部
生活衛生課)



2. 建築物衛生法と関係法令および 排水管清掃作業の安全と衛生 3. 排水設備概論 4. 点検診断・検査

糸山 高博講師
(一社・全国管洗浄協会)



5. 排水設備の清掃実務および 清掃機器の使用方法 6. 業務管理一般論

難波 信二講師
(一社・全国管洗浄協会副理事長)



会員だより

◇新入会員(敬称略)

【東京支部】

(株)a L i v e

代表者=西川昌樹(代表取締役)

〒144-0052 東京都大田区蒲田5-43-10

第二日比野ビル6階(2025年1月入会)

TEL 03-6715-8976

FAX 03-6715-8975

紹介者(推薦者)=山大物産(株)

◇事務所移転

【南関東支部】

クリーンビルサービス(同)

〒243-0804 神奈川県厚木市関口402-7

(TEL/FAX変更なし、2024年12月)

◇代表者変更(敬称略)

【南関東支部】

第一カッター興業(株)

代表取締役が高橋正光から安達昌史に変更
(2024年9月)

お客様へのワンポイントアドバイス

使用済み油は、「ふき取る」「固める」

揚げ物をした後の油、皆さんはどのように捨てていますか？ キッチン排水口に流してしまうと、排水管内で固まり、詰まりの原因になります。

炒め物後の少量の油なら、キッチンペーパーなどで拭

きとります。ある程度の量がある場合は、市販の油固化剤を利用するか、紙や新聞紙に吸わせませす。冷蔵庫で冷やし固めれば、取り扱いがかなり楽です。どの方法でも、「燃やせるごみ」としてお住まいの地域の分別のとおり捨ててください。

寒い冬は油が固まりやすい季節です。排水管が詰まらないよう、ぜひご注意ください。

見ておくれやす

私が今のこの仕事を始めてから45年になります。まずは日頃より支えてくださった皆様に深く感謝します▼来年古希を迎える年になり、数年前から心身共に「老いが来始めたかなあ」と感じる事が多くなり、早めに事業承継しました▼幸い長男が、その重責を負ってくれたので、安心して引き継ぐことが出来ました。これから先は、息子と一緒に会社を繁栄させていけたら良いなあと頑張っています▼社訓は「志有る者は事竟に成る」です。志を高く持ち、心を一つにして仕事に取り組んでいこうと、週に一回は全員で唱和しています▼お客様を大切に、信頼していただけるよう、相手の身になって考え、優しく対応し、毎日毎日勝負だと感じながら、誠心誠意精進して行きたいと思っています。今後もよろしく願います。

「有」スワット九州

取締役会長 源川裕介

第48回

目標

